

はあもにいい 26



2017年3月／第26号

新規加入団体募集!!

当協議会では、地域の諸問題の解決に向けて、行政と協働して取り組み、区民相互のふれあい及び連帯感のある、明るく豊かな住みよいまちづくりを実践しています！また、多くの会員が区民まつりなどにも積極的に参加しています。

以下の条件を満たせば、必要書類を添えて入会申し込みをすることができます。是非ご検討ください！

【加入条件】

- ①まちづくり・地域コミュニティ活動や福祉・ボランティア活動、公益活動などを行っている
- ②中央区内に事務所または活動拠点を置いている



活動支援メニュー

会員の皆さんにお使いいただける大好評の支援メニューです。

印刷機の貸し出し

	リソグラフ	コピー機	
印刷種類	○1色／2色印刷 要予約 A3判まで	○白黒コピー A3判まで	○カラーコピー A3判まで
価格／枚数	30枚以上～ 10円／5枚(片面) ※普通用紙は持ち込み不要	10円／枚(片面)	30円／枚(片面)

物品の貸し出し 要予約

- ワイヤレスマイク+アンプ (ワイヤレスマイク2本まで・カセットテープ&CD使用可)
- プロジェクター [EPSON EMP-765]
- デジタルカメラ [Nikon COOLPIX L28]
- デジタルビデオカメラ [SONY HDR-XR500] (カード [MS PRO Duo] 持参)
- コードリール (屋外型・20m/30m)
- トランジスタメガホン (3個)
- スクリーン 60インチ
- DVD/VHS プレーヤー
- 台車 (静音型・300kg まで)
- ラミネーター (A3 判まで・フィルム持参)

多目的室の貸し出し 要予約

この他にも、「コミ協」ではご要望の多いものや予算で対応可能なものから順次実現していきたいと考えています。どうぞ事務局までご意見をお寄せください。

事例研究のつどいを開催しました。

平成 28 年 10 月 15 日(土) 与野本町コミュニティセンター (中央区本町東) にて

事例発表

講演



▲ボーイスカウトさいたま北地区協議会



▲(公社)埼玉県看護協会与野訪問看護ステーション



▲高近 峰敏 氏

会員の事業紹介

さいたま中央地区更生保護女性会

子育て支援講演会

日時／ 3月4日(土)
13時30分～15時30分

会場／与野本町コミュニティセンター
多目的ルーム(大) (中央区本町東)

内容／「地域で生きる子どもたちに私たちができること
—貧困と少子高齢社会の中の日本—」
講師／NPOさいたまユースサポートネット代表 青砥 恭氏
参加費／無料
申込み／当日、直接、会場へ



問合せ▶会長 金澤 千津子 TEL 854・6700

広げようコミュニティの輪 会員の活動紹介

ガールスカウト埼玉県第52団

ガールスカウトではキャンプや奉仕活動、様々な活動を通して、考える力、行動する勇気、そして支えてくれる仲間を得て子どもたち自身がお互いに協力し、高めあいながら成長しています。

52団はみんな笑顔いっぱい元気いっぱい!

月2回ほど本町公民館を中心に楽しく活動しています。一緒に活動しませんか?ご興味のある方はぜひお問い合わせください。



問合せ▶代表 阪 喜久江 TEL 852・3847

さいたま浦和地区保護司会中央支部



さいたま浦和地区保護司会中央支部には21名の保護司が在籍し、更生保護のボランティアとして、罪を犯してしまった人に寄り添い、立ち直らせるためのお手伝いをしています。

犯罪のない安心、安全なまちづくりをすることが重要なことから、7月上旬法務省主唱の「社会を明るくする運動」を展開し、さいたま新都心駅コンコースで、自治会・民生児童委員・更生保護女性会などのご協力を頂き、啓発活動を行っています。

問合せ▶会長 柴崎 武宏 TEL 852・3022

さいたま市中央区自治会連合会

自治会での活動を通じて住みよい豊かな地域社会の維持・形成及び健全な発展に寄与するとともに、市の公益の増進や市政の振興発展に尽力いただいている功績に対して、平成28年度は4名の方がさいたま市より表彰を受けました。

●さいたま市自治会活動功労者表彰(表彰式典 11月2日(水))

矢野 法夫 会長(MID TOWER自治会) 鈴木 孝則 会長(与野高層自治会)
高橋 清美 前会長(大戸2・3丁目自治会) 石川 光貞 会長(鈴谷第3自治会)



▲写真前列左から高橋前会長、鈴木会長、矢野会長、石川会長

問合せ▶事務局(中央区役所コミュニティ課) TEL 840・6021

与野地区社会福祉協議会

地域住民としてのつながりを持ち、思いやりを持って共に支え合い助け合う「共に生きるまち」を目指し、自治会、民生委員児童委員、ボランティアグループ、各福祉団体等で構成された任意の団体です。

ふれあい会食、サロン活動、シルバーシェフクッキングスクール等、身近な地域における福祉活動を推進し応援しています。また、地域の見守り運動や歳末たすけあい運動の取り組みなど、安心して生活できる仕組みづくりをしています。

問合せ ▶ 与野地区社会福祉協議会 TEL 859・5881



よさこい彩雅組



よさこい彩雅組です。15周年を迎え、チームを去るメンバーがいましたが、組織構成を変更し練習も本番も楽しい彩雅組になりました。よさこい踊りは、見ても楽しく踊るとなご楽しい踊りです。私達と一緒に踊ってみませんか。活動としては、県内のイベント、県外のイベント、市内のイベント福祉施設の慰問等、たくさんの行事を行ってまいりました。今後もこのような活動を行っていきたいと思っております。

問合せ ▶ 代表 米谷 博幸 TEL 664・2521

コミュニティ協議会加入団体事業報告

加入団体の皆様が、中央区活性化等推進事業補助金を活用して行った事業を紹介します。

ふるさと与野の生活文化を楽しむ会

親子で手作り!うどんとまんじゅう



平成 28 年 8 月 17 日 (土)



中央区バラサポーター

秋のばらフェスティバル



平成 28 年 10 月 22 日 (日)

さいたま市与野歩こう会

与野七福神めぐり



平成 29 年 1 月 3 日 (水)



中央区活性化等推進事業補助金の申請書の様式は、中央区のホームページからダウンロードすることができます！
中央区ホームページ(<http://www.city.saitama.jp/chuo/index.html>)市民活動ネットワーク→中央区活性化等推進事業
～中央区活性化等推進事業補助金の詳細につきましては、中央区役所コミュニティ課へお問い合わせください～

さいたま市中央区コミュニティ協議会 会員一覧

さいたま市中央区子ども会連合会	浦和西交通安全協会	阿波踊りを楽しむ会 舞遊連
さいたま市中央区自治会連合会	さいたま市消防団中央ブロック	さいたま市与野農業振興組合
さいたま市中央区ボランティア連絡会	さいたま与野ライオンズクラブ	さいたま市与野歩こう会
彩食クラブよの	与野中央ライオンズクラブ	(公益社団法人)埼玉看護協会与野訪問看護ステーション
さいたま市PTA協議会中央区連合会	与野新都心ライオンズクラブ	与野アマチュア無線連合会
さいたま市与野身体障害者福祉会	さいたま中央ロータリークラブ	さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会中央区支部
(公益社団法人)埼玉中央青年会議所	さいたま新都心ロータリークラブ	ふるさと与野の生活文化を楽しむ会
与野土木研究会	(一社)さいたま市与野医師会	与野赤十字奉仕団
青少年育成さいたま市民会議中央区会	(一社)与野歯科医師会	在日本大韓国民団埼玉県中央支部与野分団
与野明るい社会づくりの会	与野業協同組合	さいたま市秋田ふるさと会与野支部
さいたま商工会議所中央支部	中央区私立幼稚園協会	さいたま市中央区明るい選挙推進協議会
与野地区社会福祉協議会	与野商店会連合会	かっぱれ会与野道場
ボーイスカウトさいたま北地区協議会	さいたま農業協同組合与野支店	さいたま市中央区スポーツ振興会
よのもと会	さいたま市地域労働者福祉協議会	与野音楽連盟
中央区リサイクルばらの会	与野・水と緑の会	音楽玉手箱 rococo
中央区民生委員・児童委員協議会	さいたま市花いっぱい運動推進会中央支部	NPO 法人よのコミュニティサポート
さいたま市中央区老人クラブ連合会	家庭倫理の会さいたま市中央区	さいたま市グラウンド・ゴルフ協会与野支部
(公益社団法人)さいたま市シルバー人材センター与野地区親睦会	ニューモラルクラブ	中央区バラサポーター
与野鴻沼太鼓父母会	さいたま市建設業協会与野支部	与野浦高会
大戸婦人会	鴻和会	さいたま市保健愛育会与野地区
さいたま市与野くらしの会	建設埼玉与野地区本部	シェーブアップと若返り体操会
ガールスカウト埼玉県第 14 団	与野七福神パレード実行委員会	与野民踊連盟
ガールスカウト埼玉県第 52 団	与野たばこ税協力会	さいたま欖ロータリークラブ
さいたま浦和地区保護司会中央支部	与野公園保存協力会	NPO法人介護予防普及会
さいたま中央地区更生保護女性会	埼玉県板金工業組合与野支部	本町あいさつ通り推進連絡会
小さな親切運動与野支部	よさこい彩雅組	以上 81 団体 (順不同)
さいたま市与野遺族会	上落合盆踊保存会	
さいたま市交通安全保護者の会中央支部	さいたま市肢体不自由児者父母の会	

—— 会員(加入団体)の皆さんの活動を紹介し、ネットワークをつくっていただくための「団体ガイド」をご用意しています。事務局へどうぞ。 ——

編集後記

日本のコミュニティ。おはようございます。こんにちは。ありがとう。そして、言葉はなくても相手を見ての会釈。顔と顔を見合わせてのほほ笑み。よく知っている人でも、そうではない人にでも。そこにお互いの距離を保つ技がある。

これは、日本人の遺伝子の中に組み込まれている世界でも稀な共通する意識なのだろう。近すぎず、離れすぎず、自己を主張しすぎず、さりとして他人に無関心にならず。ちょうどいい塩梅を保つすべを心得ている。実に居心地のいい国なのだ。このことを我々より最近では海外の方がわかってきたようで、これが観光客の急激な増加になっていると思われます。

コミュニティは意識をして作らなければ、弱まり無くなってしまふもの。しかし、肩肘をはって作るものではないのだろう。日常の中でさりげなく近くの人を気遣う心が育ててくれるものなのでは。なんと素晴らしい人たちなのか。

さりげなくがコミュニティを広げるコツなのかな。

理事 小林